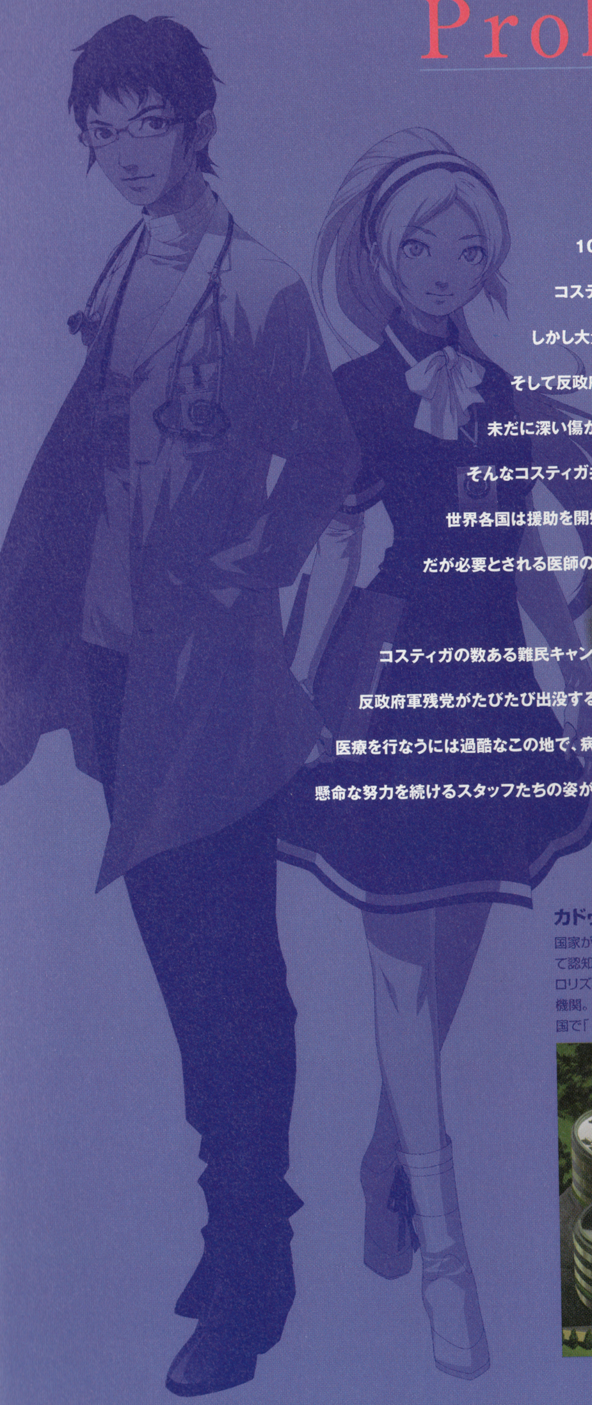
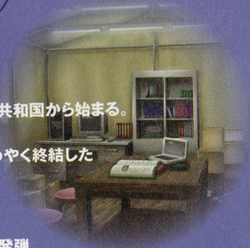
CADUCEUS 2

Prologue

プロローグ





物語はアフリカのコスティガ共和国から始まる。

10年間にも及ぶ長い内戦がようやく終結した

コスティガ共和国。

しかし大量の難民や、残された地雷・不発弾、

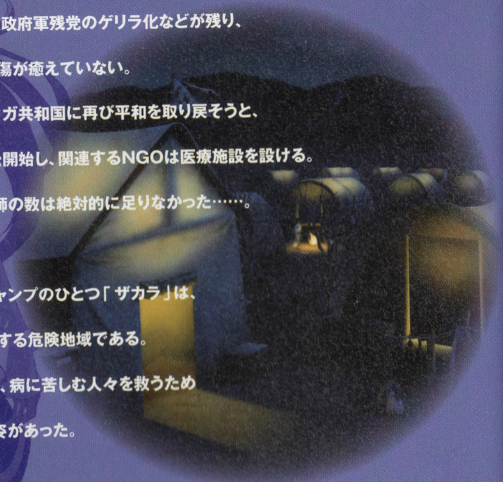
そして反政府軍残党のゲリラ化などが残り、

未だに深い傷が癒えていない。

そんなコスティガ共和国に再び平和を取り戻そうと、

世界各国は援助を開始し、関連するNGOは医療施設を設ける。

だが必要とされる医師の数は絶対的に足りなかった……。



コスティガの数ある難民キャンプのひとつ「ザカラ」は、

反政府軍残党がたびたび出没する危険地域である。

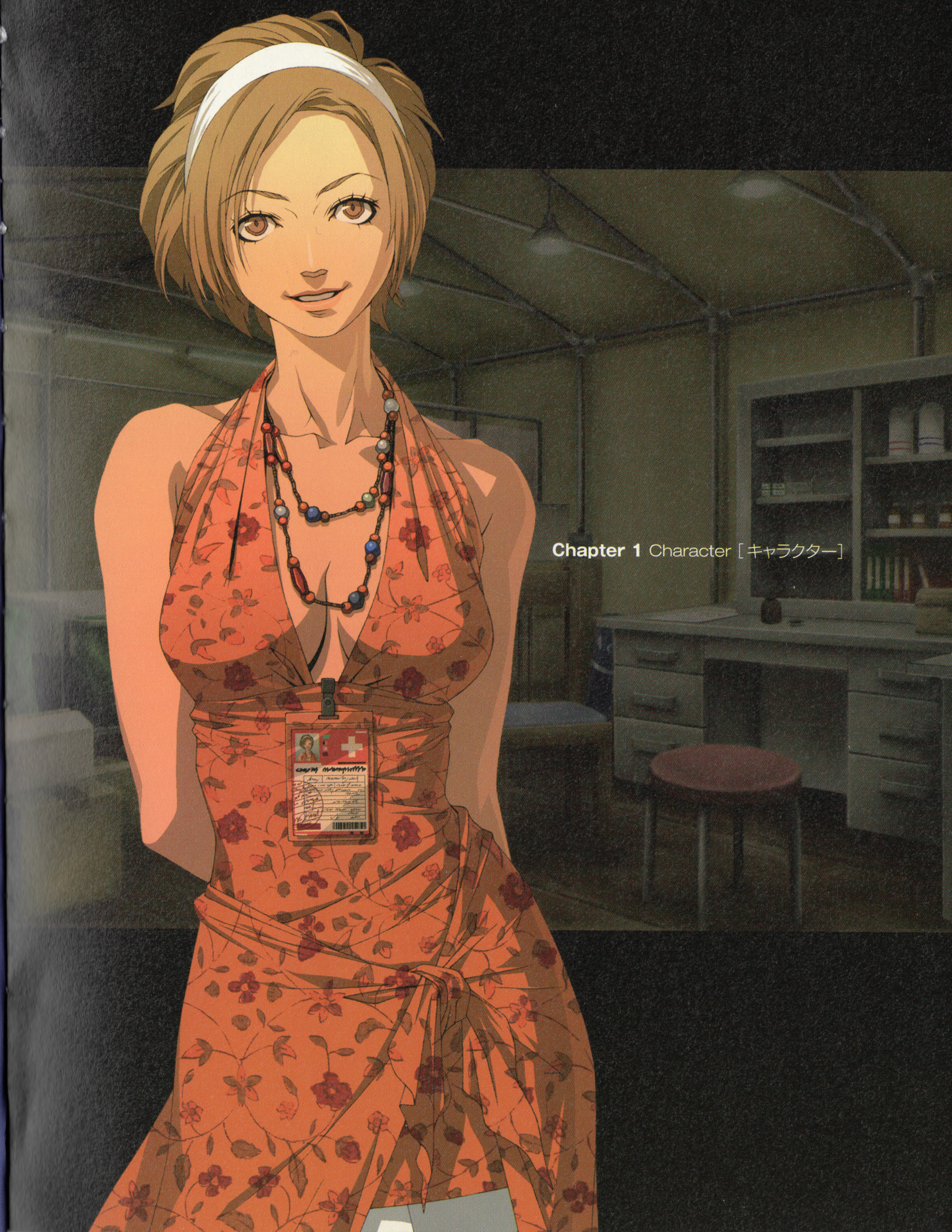
医療を行なうには過酷なこの地で、病に苦しむ人々を救うため

懸命な努力を続けるスタッフたちの姿があった。

カドゥケウス

国家が運営する特定医療研究団体。一般社会には難病の研究をする機関として認知されている。しかしその実態は「医療テロ＝バイオや医学を基にしたテロリズム」や人類の脅威となる劇症型の伝染病と闘うために結成された特務機関。人類最初の医療テロ「ペスト」を機にヨーロッパで発足。以降、世界各国で「カドゥケウス機関」が設置されたのである。





Chapter 1 Character［キャラクター］